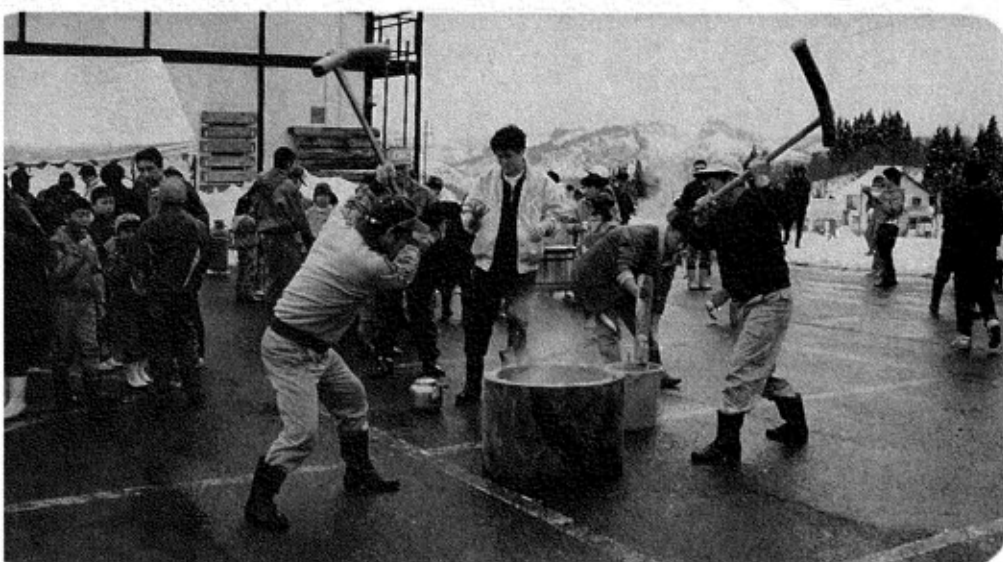


広報 かわぐち

No. 234 平成5年 4月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

3月14日(日) '93 スノーフェスティバル



モチツキ大会



雪上
ゴルフ大会



雪上
ソフトバレー



ジャンボナベ

豚汁サー
ビス大盛況!!

浄化槽の 適正管理についてお願い

浄化槽をお使いの皆さん御存じですか。

浄化槽は、建設省で規格が定められており、正しく管理すれば快適な生活環境を提供してくれます。

浄化槽の管理は、県の登録を受けた浄化槽管理業者をお願いしましょう。

初めて浄化槽をお使いの場合(浄化槽の入替えを含みます。)県の指定した検査機関(長岡市 新潟県環境衛生中央研究所)の検査が法律で義務付けられています。必ず検査を受けましょう。

また、二十一人槽以上の浄化槽は、管理者の点検とは別に、年一回この検査機関の検査も法律で定められています。皆さんの御協力をお願い致します。

新潟県小出保健所
社団法人新潟県浄化槽協会
小出支部
※問い合わせ先
小出保健所衛生環境課
☎02579121145

高齢福祉年金 受給者の皆さんへ

四月期の支払い
開始日は
「四月九日です」

今年、高齢福祉年金の四月期支払開始期日(四月十一日)が、日曜日にあたるため、四月九日(金曜日)が支払開始期日となります。また、四月は国民年金証書

老人保健の
「一部負担金」の額が
4月から変わります
平成5年4月から7年3月まで
外来 1月 1,000円
入院 1日 700円

の提出月にあたっては、年金を受け取ったらすぐに証書を役場窓口(年金係)へ提出してください。

精神薄弱者更生施設 「やいろの里」 からのお知らせ

平成四年六月の広報でお知らせいたしました精神薄弱者更生施設「やいろの里」小出町大字岡新田)について、建設も順調に進み平成五年四月一日に開所式を迎えることとなりました。

入所予定者は五十名についても決まり、四月一日以降順次入所していただく予定であり、在宅者の解消が図られました。

なお、当施設は短期入所四名分を設備しており、今後の御利用をお待ちしております。ご利用については役場福祉課へお問い合わせください。

労働保険料の申告と
納付はお早めに!!
平成5年度の労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告・納付期限は5月17日までです。期限内に、正しく申告・納付されるようお願いします。
*問い合わせ先...
新潟県雇用保険課
☎025-285-5511 内線2859

美雪園 看護婦(士)募集

◆募集人員 看護婦(士)一名
◆応募資格 昭和29年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた人で、看護婦(士)免許を有し、実務経験3年以上の人。
◆応募期限 四月十二日まで(なお、採用者が決定次第募集を打ち切ります)
◆試験 口述試験と作文試験
※詳細については、美雪園にお問い合わせください。
☎025791913000
特別養護老人ホーム美雪園
(広神村大字和田)

平成5年3月20日現在
人口 6,352人
男 3,111人
女 3,241人
世帯数 1,527戸

おもな内容	平成5年度町の子算.....2~9	教職員・役場職員の人事異動.....14~15
	模範児童生徒を褒賞.....10	克雷住宅資金貸付け.....16
	みんなのコーナー.....11	下水道工事にご協力ください.....17
	町議会3月定例会.....12	お知らせコーナー.....18~20

平成5年度 町の予算

総額59億600万円

対前年度当初比十七・一％増 一般会計は十三・四％増

農村・農業活性化プロジェクトをはじめ社会資本の整備や観光振興、福祉増進等に

（前年対比）		
一般会計	34億7,000万円	13.4%増
国民健康保険特別会計	2億7,000万円	0.4%増
老人保健特別会計	4億8,200万円	10.6%増
簡易水道事業特別会計	3億8,000万円	113.5%増
農業集落排水事業特別会計	5億1,200万円	24.9%増
公共下水道事業特別会計	5億4,700万円	22.1%増
ガス事業会計	2億4,500万円	2.1%増
総計	59億600万円	17.1%増

平成5年度町予算が、先の町議会三月定例会において可決成立しました。そこで決まった新年度予算の概要についてお知らせします。

なお、同定例会の開会にあたり青柳町長の町政運営に関する所信表明が行われると共に、新年度の施策についてその方針が示されました。この「施政方針」については、広報かわぐち特集号でお知らせしてありますので、ご覧ください。

新年度も大幅に伸長額にして
八億六千三百万円増加

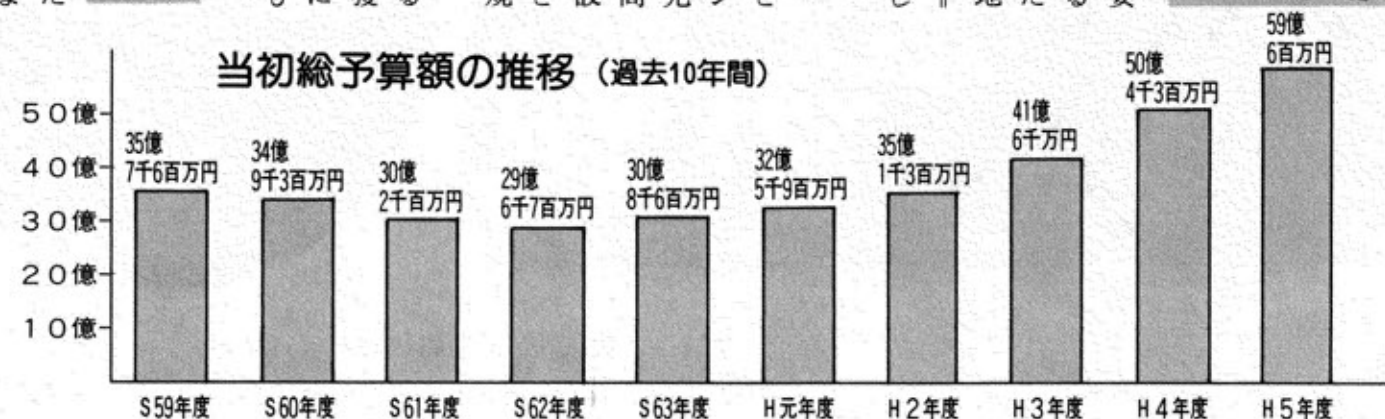
決まった平成5年度町予算は、一般会計及び特別会計、ガス事業会計合わせて、総額五十九億六百万円となり、前年度比十七・一％増、額にして八億六千三百万円増加し、昨年度に続き新年度も大幅な伸長となった。

新規プロジェクトの導入をはじめ公共施設の整備など多くの事業が計画

大幅に伸びた予算の主な要因は、新年度から導入される農村・農業の活性化に向けた新規プロジェクト「中山間地域農村活性化総合整備事業」「国庫補助事業」の着工をはじめ、「公民館」及び「火葬場」の建設、「簡易水道」の新設・拡張、「下水道」「道路」など社会資本の整備や、コテージ建設事業をはじめとした観光基盤の整備拡充、そして、「高齢者生活福祉センター」開設によるデイサービス事業などによるもので、新年度も新規事業をはじめ継続事業など、多くの事業が計画予定される。と共に、国県等に対し予算獲得に努めるなど、その成果により一般会計、特別会計とも大幅な増加を示した。

健全財政を堅持しながら……

この新年度予算編成にあたって町は、地方財政をとりま



く厳しい環境の中で、次の四つの財政運営の基本と五つの重点施策を掲げ編成にあたりと共に、「健全財政」を堅持しながら、各分野の定住環境整備を積極的に進め、町政の指針「人間性豊かな調和のとれた活力のある温かい町づくり」を目指し取り組む。

財政運営の基本

- ① 事務事業並びに制度の見直しと合理化
- ② 後世に負担を残さない計画性のある財政運営
- ③ 補助事業の積極的な導入とその選定
- ④ 優良債の選定

重点施策

- ① 心のふれあうコミュニティの形成促進
- ② 豊かさや安らぎをもたらす定住条件整備の促進
- ③ 産業基盤整備の促進と振興対策の確立
- ④ 教育、文化の向上
- ⑤ 福祉の充実と健康の増進

次に会計別に見てみます。

一般会計

34億7000万円

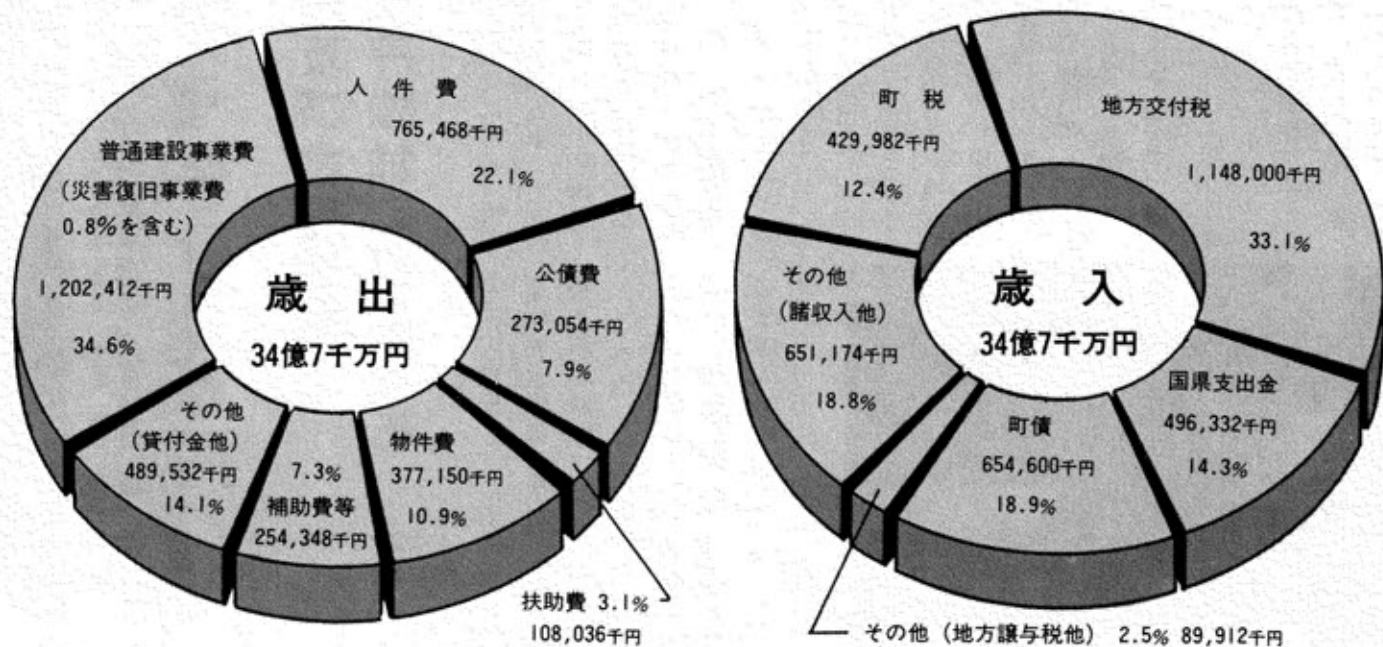
人口増加対策、公民館建設及び火葬場の建設、観光振興対策、デイサービス事業、水道未給水地域解消等に

一般行政経費にあてる一般会計では、三十四億七千万円となり、対前年比十三・四％増、額にして四億一千万円増加し、昨年度に引き続き大幅な伸長となった。

その主な要因は、先述したように、新年度は農村農業の活性化（農村環境と農業基盤整備）に向けた新規プロジェクト・国庫補助事業「中山間地域農村活性化総合整備事業」がスタートし、初年度はまず人口増加対策としての「就労の場」の基礎づくりにあたり、西川口前里地区、中山南原地区の農道集落道整備をはじめ、調査、検討を進めてきた総合福祉センターの改築による公民館建設及び老朽化が著しい

火葬場の建設や、「ログハウス」、「コテージ」の建設をはじめとしたキャンパス川口（滞在型家族旅行村）の拡充整備と観光振興対策、第三期山村振興農林漁業対策による田麦山地区の土地基盤整備及び克雪対策、町道の改良舗装、高齢者生活福祉センター開設に係るデイサービス事業等の新規事業の他、農村基盤総合整備事業による木沢地区水道の新設及び中央簡易水道拡張による荒谷地区水道の新設をはじめ、農業集落排水、公共下水道による下水道整備等に係る特別会計への繰出金などが増加したことによるものです。

一般会計 歳入財源別構成 歳出性質別構成



「川口町ねたきり老人等 介護者手当支給条例」を制定

ねたきり老人等を介護している者に 申請に基づき介護手当支給

四月一日からスタート

また、老人福祉の向上を図るため、ねたきり老人等（居宅においてねたきり老人又は痴呆性老人及び高齢重度心身

障害者）を介護している者に介護手当を支給する「川口町ねたきり老人等介護者手当支給条例」が制定されました。町独自の福祉制度として新年度からスタートします。手当の額は月額五千円。

川口町ねたきり老人等 介護者手当支給条例

(抜粋)

第二条 この条例において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

一 ねたきり老人とは、居宅において六ヶ月以上臥床し、日常生活において常時の介護を必要とする者で、六十五歳以上の者をいう。

二 痴呆性老人とは、居宅において痴呆等の精神障害があり、この症状が六ヶ月以上継続

してあり、日常生活（食事、入浴、排泄、徘徊等）において常時の介護を必要とする者で、六十五歳以上の者をいう。

三 高齢重度心身障害者とは、川口町重度心身障害者医療費助成に関する条例（昭和六十二年川口町条例第十九号。以下「条例」という。）第三条に定める程度の障害を有する者で、六十五歳以上の者をいう。

この条例で介護者とは、同居する家族又は町長が特に必要と認めるものであって、ねたきり老人等又は障害者を現に介護している者をいう。

1 うるおいのある 環境の整備

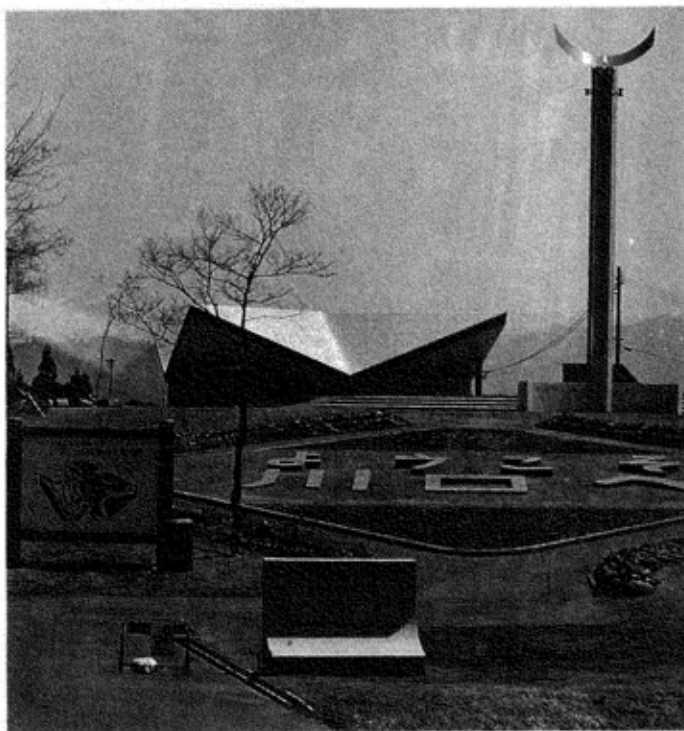
以上のように、平成五年度町予算は、総額約五十九億円という過去最高の額となり、重点施策に基づき、新年度も各種事業が行われ、うるおい

のある環境の整備や生活環境、生産基盤の整備拡充に向けて大きく取り組みが行われます。以下、平成五年度の主な事業は次のとおりです。

「キャンパス川口」の拡充と再開発

中山高原の「キャンパス川口」滞在家族旅行村は、三つ

ら・生涯学習のむら・原始古代むら）からなり、町の観光振興とリゾート整備構想の大



議会費 75,083千円 (2.2%)

議会の運営に関する経費

教育費 706,078千円 (20.3%)

小・中学校や給食、社会教育にかかる経費

民生・衛生費 696,922千円 (20.1%)

各種検診、老人福祉、保育園費

総務費 406,595千円 (11.7%)

町を運営するための一般事務費及び基金積立金

公債費 273,054千円 (7.9%)

借入金の返済金

土木・消防 662,848千円 (19.1%)

道路改良舗装小千谷地域広域組合員負担など

一般会計 費目別歳出構成 (%) は構成比

農水産・商工労働費 649,420千円 (18.7%)

農・商・工振興産業基盤の整備など

特別会計

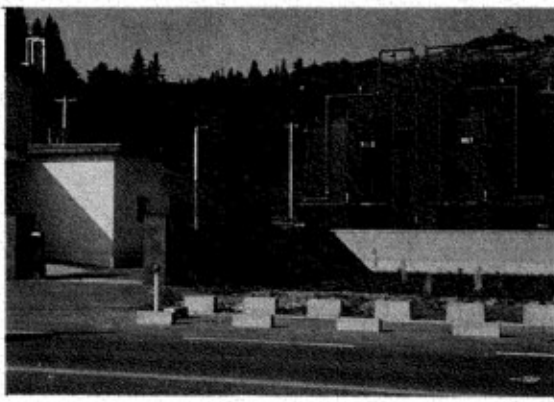
ガス事業会計合わせて 24億3,600万円

下水道及び水道事業で 約4億円増加（対前年度比）

一方、特別会計では対前年度比で、簡易水道事業会計が百十三・五％増、二億二千万円増加するとともに、農業集落排水事業会計が二十四・九％増、一億二千万円、公共下水道事業会計が二十二・二％増、九千九百万円それぞれ増加となり、三会計合わせて四億三百万円増の大幅な増額となった。これは、荒谷地区及び木沢地区の水道の拡張・新設、田麦山地区の農業集落排水、東川口地区及び西川口地区の公共下水道などの事業費が大幅に増加したことによるもので、快適な生活環境づくりがより一層推進される。

また、医療費の増加に伴う医療給付の増により、老人保健会計は十・六％増、四千六

百万円増加し、一方、国民健康保険会計は老人保健医療費拠出金の減額により、マイナス〇・四％、百万円の減少となった。なお、ガス事業会計は、輸送導管の改良による事業費の増に伴い、二・一％増、五百万円の増加となった。



型プロジェクトです。そして、この中山高原と当町の全国でも最大規模を誇るインターとドッキングさせ、誘客を促し、町の活性化を図り、魅力のある町づくりに向けたユートピア構想の一つです。

新年度もこの大型プロジェクトの取り組みと整備拡充が進められます。

(1) 「野外学習のむら」づくり 三つのむらの中核施設

これは、キャンパス川口の中核となる施設で、既に「野球場」、「テニス場」、「キャンプ場」、「フィールドアスレチック」などの総合スポーツ・レクリエーション施設をはじめ、「オートキャンプ場」、「ファミリアゴルフ場」、「ピクニック広場」、「ローラースケートロード」や「花と音楽のふれあい交流の杜」、「ハーブ園」など二十余りの施設が整備され、これを更に整備拡充を図り、充実した野外学習の場づくりを進め、人間と自然とのふれあいから、やがて人間と人間とのふれあいに、そして、おもいやりに発展する家族ぐる

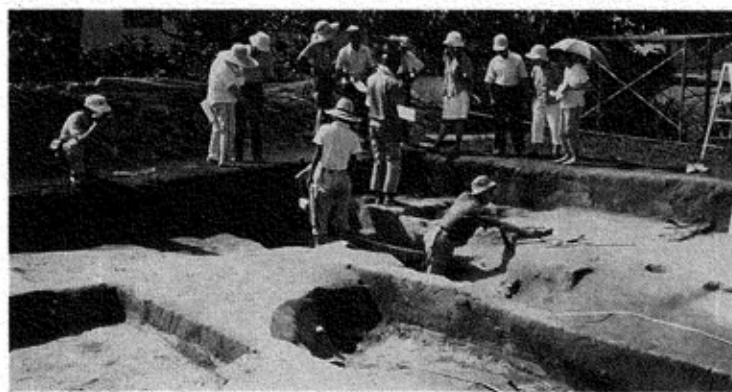


るみで楽しめる素晴らしい野外ゾーンを目指すものです。

- ログハウス（一棟）
- コテージ建設（二棟）
- ゴルフ場の改善
- 施設拡充の用地取得

(2) 「生涯学習のむら」づくり 民間活力導入

人生八十年時代の高齢化社会を迎えて「新しいライフスタイル」に対応できうる「定住の場の整備」と「生涯学習機会の確保」を民間活力を導入して進め、都合の人たちに



よって一つの「むら」を造ろうというユニークな事業です。

- 生涯学習センターの建設推進
- 住宅の建設推進

(3) 「原始古代むら」づくり

県事業「水と緑の砂防モデル事業」とタイアップして

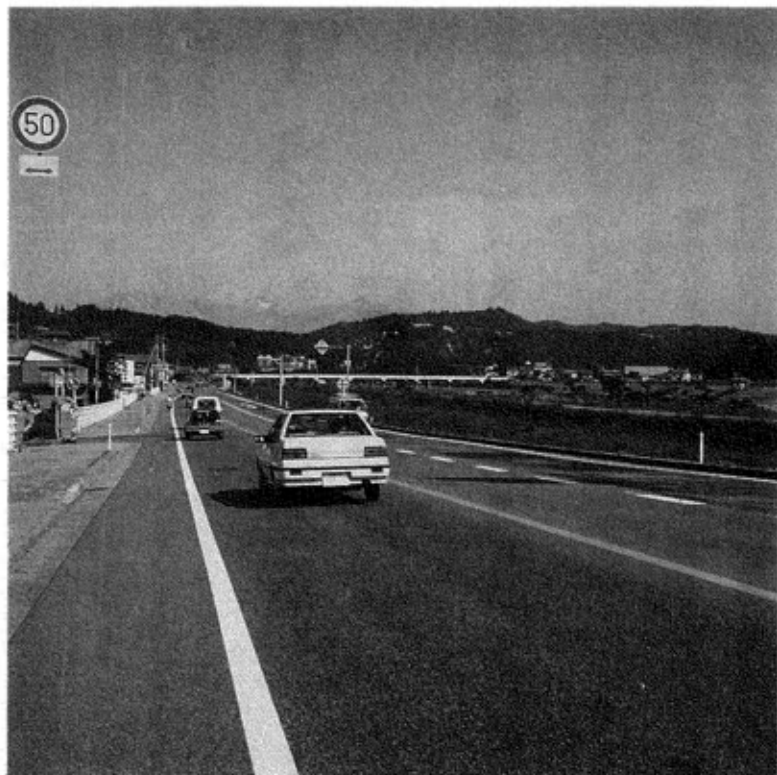
町の大きいなる文化遺産（荒屋遺跡・西倉遺跡）を活用し、青少年の開拓者精神を培う場を整備し、ユニークな村を造るものです。

● 古代遺跡を活用した「原始古代体験施設」
● 遺跡の復元
など、県が実施している「水と緑の砂防モデル事業」に併せて整備を行うものです。

2 生活環境の整備

道路・河川・砂防事業

- (1) 新規事業 (国・県)
 - 消流雪用水導入事業 (東川口地区)
 - 清水沢川堰堤事業 (田麦山地区)
- (2) 継続事業 (国・県)
 - 天納川口線消流雪事業 (牛ヶ島地区)
 - 中山竜光堀之内線防雪事業 (大字中山地区)
 - 松沢川改善事業 (大字川口地区)



(2) 継続事業 (国・県)

- 道路改良及び特殊改良二種事業
- 緊急地方道整備事業
- 防雪対策及び交通安全施設、橋梁整備事業
- 河川局部改良・河川整備・都市集落周辺河川緊急整備事業
- 辺地道路改良事業
- 道路舗装事業
など、以上は国・県事業です。

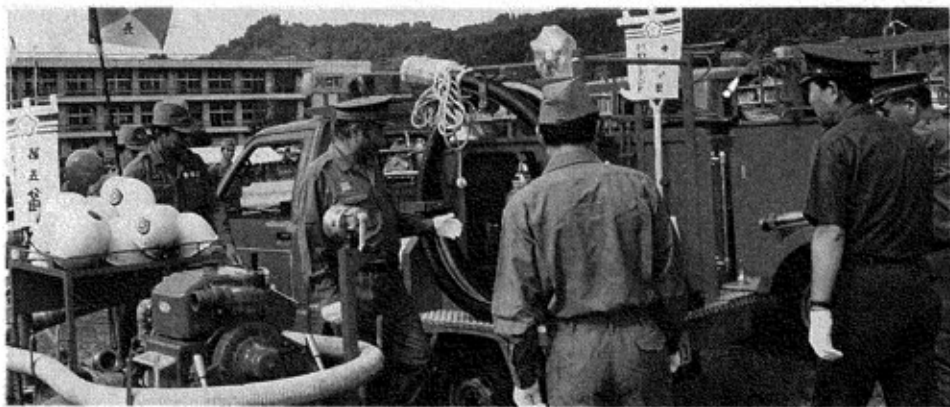
町道・下水道・河川水道の整備

- 町道
 - 道路改良十一路線
 - 道路舗装九路線
 - 林道上川線開設
 - 農業集落排水事業
- 小高地区管渠布設工事
- 終末処理場建設工事
- 公共下水道事業
- 東川口地区幹線管渠・管渠布設工事
- ポンプ場の設計
- 西川口地区管渠布設工事
- 河川改修
- 大平川他2ヶ所



消防防災対策

- 防災水槽 (三基)
- 消火栓 (三基)
- 小型動力ポンプ (一台)
- 小型動力ポンプ付き積載車 (一台)
- 警鐘塔改善事業



水道 水沢地区水道新設 荒谷地区水道新設

- 寺裏線流雪溝整備事業
- 中新田流雪溝整備事業
- 消雪パイプ改善事業
- 除雪ドーザーの整備
- 克雪住宅資金貸付事業

3 生活基盤の整備

(1) 新規事業

- 中山間地域農村活性化総合整備事業 (西川口前里地区、中山南原地区農道集落道整備)
- 農業農村整備事業 (桑巻・竹田・岩平地区)
- 第三期山村振興農林漁業対策事業 (田麦山地区)
- 高齢者生産活動センターの有効利用

(2) 継続事業

- 農村基盤総合整備事業 (木沢地区、和南津地区)
- 地域農政推進対策事業
- 産地化形成 (エノキ・モロヘイヤ・アスパラ・スイカ)
- 農業振興地域整備促進事業
- 水田営農活性化対策推進事業



4 都市と農村交流

都市と農村交流事業 実施モデル町

- 商工協同組合への貸付け
- 商工会への助成
- 労働金庫貸付け金などの有効活用
- ふるさと友好都市「狛江市」との交流促進
- ふるさと便の充実と会員の増加への取り組み
- 練馬区、板橋区など都内の区との交流
- キャンパス川口の整備、観光振興による誘客の促進
- 複合営農と高生産専業農家 (プロフェッショナル農家) の育成と新しい農業への取り組み
- 有望新規作特の開発

水田農業確立対策

- 複合営農と高生産専業農家 (プロフェッショナル農家) の育成と新しい農業への取り組み
- 有望新規作特の開発

商工業の振興

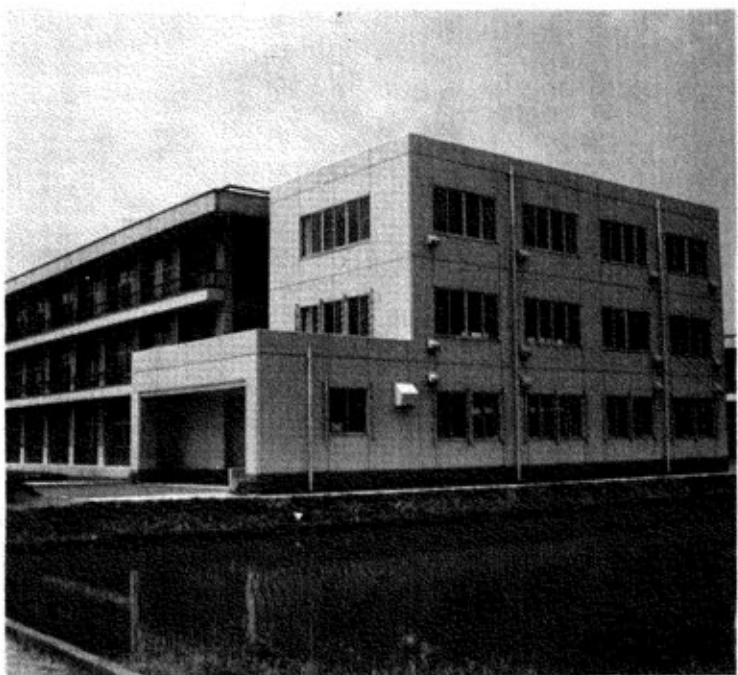
- 就労の場づくり (工場誘致) による雇用の拡大
- 都市との交流 (物産店の開催等) による誘客の促進と消費の拡大
- 地方産業育成資金の貸付け



5 教育・文化の向上と個性を生かす教育の充実

学校教育 施設設備

学校は、全て近代的な永久建物に生れかわり、学校給食センターをはじめ全校に専用の食堂が設けられるなど飛躍的に改善され、大きな成果を収めています。また全校にワイドプロが導入されるなど新しい



時代に対応した教育設備も充実してきています。

- いきいきスクールプロジェクト (川口中学校)
- パーソナルコンピュータの指導体制強化
- 奨学金貸与の充実
- 理科・視聴覚・体育教材・特別活動教材の拡充

生涯学習と 教養文化の向上

- 公民館建設 (三階建)
- ふるさと川口塾の充実
- 生涯学習フェスティバル
- 教養講座
- 陶芸教室
- 成人講座
- 婦人セミナー
- 高齢者学級
- かわら版の発行
- 合唱教室
- 民謡研究会
- 各種の同好会、研究会等のサークル活動の助長



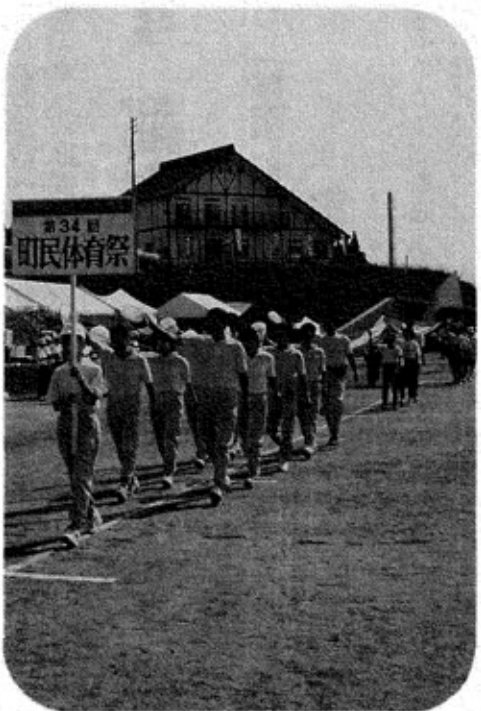
- 伝承芸能の保存 (武者行列等)
- 遺跡の発掘調査
- 川口組勢力図の保存
- 地区館活動の助成

6 スポーツの振興

健康と心のふれあう スポーツの町宣言町

町民皆スポーツの 推進

- グラウンド・ゴルフ教室開設
- ジュニアスポーツサークル
- 少年スポーツの育成
- 親子スポーツの推進
- 婦人スポーツの推進
- 各種スポーツ教室の拡充
- スポーツ・レクリエーション活動の拡充と普及指導体制の充実
- スポーツ団体の組織活動の強化と町体育協会への助成
- 友好都市とのスポーツ交流の促進
- スポーツ・レクリエーション施設の拡充

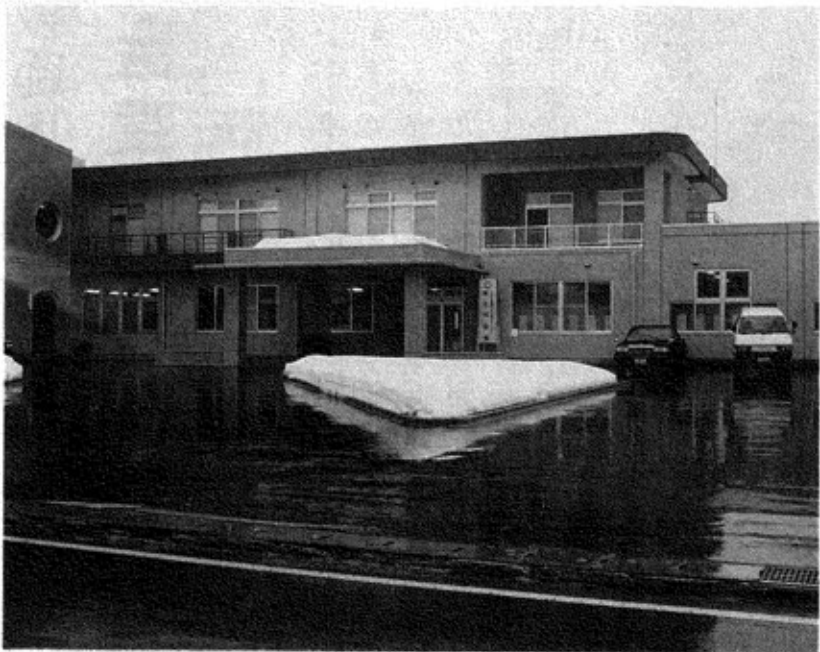


7 福祉の充実と健康の増進

福祉・健康の拠点

「高齢者生活福祉センター」開設

- デイサービス
- 居住サービス
- 健康管理
- 保健婦・看護婦・奉仕員
- 生活指導員の増員
- 介護手当の支給 (在宅福祉)
- ショートステイの拡充
- 福祉タクシー利用扶助制度



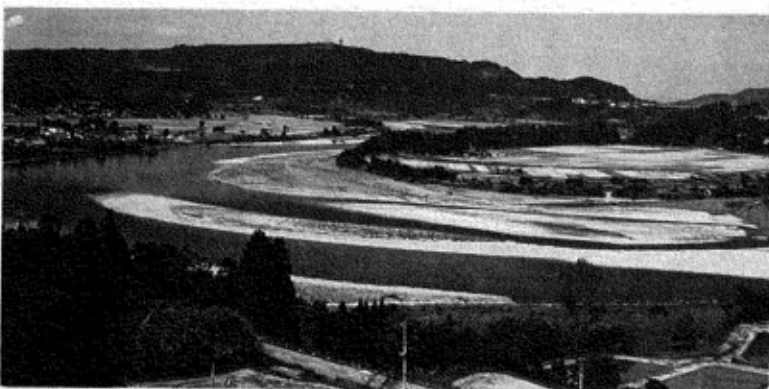
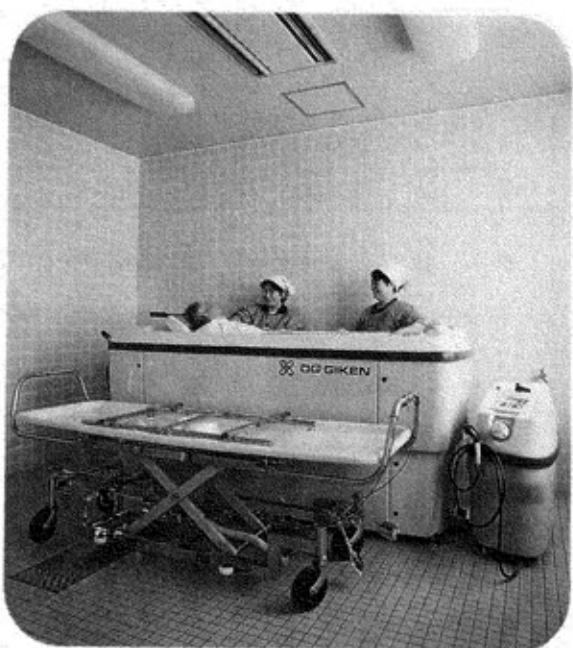
の利用拡大

- 高齢者生産活動施設へのおとしよりの参加と生きがい対策
- ひとり親家庭医療費助成事業
- 福祉バスの有効利用
- 精神障害者、腎臓機能障害者及び人工心臓患者の医療費、通院に要する交通費の助成
- 父子手当及び母子家庭高校生修学資金の扶助
- 家庭奉仕員派遣事業の拡充
- 敬老行事
- おとしよりの生きがい対策
- ゲートボールの普及
- 高齢者学級の開催
- 児童保育の質的向上
- 国保財政充実強化の推進
- 老人保健制度の抜本改革の推進
- 健康教育、健康相談、健康診査及び訪問指導の充実強化 (成人病の早期発見・治療)
- 乳幼児・園児のむし歯予防
- 衛生思想の普及
- 母子保健、歯科保健、予防接種、精神保健、成人・老人保健の充実強化
- 保健衛生活動推進員の強化
- 食生活改善推進員の活動強化

8 環境衛生

と居住環境 の保全

- 火葬場建設
- 公害の未然防止
- ゴミの減量化と分別収集の徹底
- 不法投棄防止
- 生活排水路の改善



模範児童生徒を褒賞

今年度は書道、スポーツで活躍した十四人に

町では他の模範となる児童生徒の褒賞制度に基づき、平成四年年度の該当者個人八人と一団体の計十四人を選考してこのほど褒賞しました。この度の褒賞該当は、個人では小学生六人と中学生二人、野博之君は唯一の全国大会出場でした。



▲褒賞を受けた児童生徒

団体褒賞は今年度が初めて、柔道スポーツ少年団県大会で上位入賞の中学生Aチームが該当となり、チームの六人が褒賞を受けました。褒賞式では、青柳町長が一人ひとりに褒状と記念品を手渡し、それぞれの分野での活躍と業績を讃えました。

平成4年度川口町模範児童生徒等褒賞該当者

Table with 5 columns: 褒賞の方法, 氏名, 学校名, 学年, 褒賞該当事項. Lists 14 recipients including individuals and a sports team.

みんなのコーナー

かわぐち俳壇

—老人クラブ俳句教室の作家たち—

手の届く炬燵辺孫のものばかり 東川口 三輪京子
よきホウに出会って冬至あたたかく 同 同
入口に大判たこ焼節季市 同 同
雪晴の空一直に雲よぎる 同 同
かん高き小鳥の声も春を待つ 同 同
鉢の梅見頃に今朝の牙え返る 同 同
暖冬の庇の雪の落ちる音 同 同
囲え板一枚外し日脚伸ぶ 同 同
湯も豊かぬもり荘の春の雪(見学念) 同 同
孫を背に子守しながら餅を焼く 同 同
一人居の静かに暮れる寒の入り 同 同
槌音も昔のまんま初仕事 同 同
屋根の雪卸さぬままに寒明けける 同 同
日脚のぶ仕事帰りも足軽く 同 同
雪に降る二月の雨や野辺送り 同 同
着ぶくれて幼き顔となりけり 同 同
寒雀群れてどこかい遠ざかり 同 同
山晴れて兎追うらし筒の音 同 同
寒空に星となる友悲しけれ寒菴極遠 同 同
寒明けて明日も天気か西茜 同 同
立春の真上の太陽拝みけり 同 同
手縫やめミシンに興味日脚伸ぶ 同 同
出逢ひたる犬が雪道譲りくれ 同 同
旬日は花のカタログ炬燵の辺 同 同
暖かや犬が餌に来る鳥見てる 同 同

奉納の新鈴鳴らす春風 各部屋に掛けられてあり新暦
でかか顔写真で来し賀状かな 春隣旅に出る人帰る人
兄からの寒中見舞句をそえて 立春の玉ねぎ芽吹く箱の中
着ぶくれの老の柏手十二講 初午やお茶のみ会の五六人
雪だるま孫の足あと賑やかに 雪洞に灯し初午迎へけり
若妻の歓声あがるとんど燃え それぞれの部屋を灯して鬼やらふ
鬼やらひ婆も一声継ぎにけり 初午を忘れまじとて日をめぐり
春立ちてよりの陽光あたたかく 風花の舞ふを良き日と見舞う客
初午に一句を添えて願ひ事 皆揃ふおでんの湯気の温かさ
病とも付合ひ慣れて鱈の鍋 老の身は遊び疲れて日脚伸ぶ
大好きな鱈煮る匂ひ茶の間まで 忘れられぬ空襲の夜の虎落笛
兵の日の話となりぬ新年会 この頃の挨拶風邪をひかかか
ストーブの前の植木ののびること 水仙の香りを尋ね来し岬(伊豆)
白鳥の湖を蔽ひし鴨の群れ(水原) 鉢植の花にまじりて冬の草
一と回り回りにシヨール見せにけり 春立つ日何事もなく炬燵守る
句を次ぐといふ娘が一人老の春

二月十七日の句会

参加者はいつもよりすくなかったが、よい句がいっぱいありました。むつかしいとされている追悼句を苦吟されたおかげかも知れません。小宮山ミチさんのものがり笛の句はすこし難解でしょうか。明確には私にもわかりませんが吹きつけて、囲や戸やかべの隙間をふるわせて、音を発するのをいいます。昔、空襲で焼夷弾が落下する時、これに似たヒュルヒュルとまさつ音を発しました。句意は越後の寒夜もがり笛の音を耳にして、昔の空襲の夜のあのこわかった音を思い出した。というのでしょうか。喜多村イマさんが、また作品をみせてくれるようになりました。ミシンの句すばらしい出来です。この人は素朴な詩情にめぐまれております。ほかの人には無い表現感覚もあります。ときどきこんな素晴らしい句を見せてくれます。身辺ご多忙なことと思います。が、俳句も忘れないうで、たくさん作句して下さい。(修)

言葉のグリーン アドバイザー 家庭園芸全般にわたって、幅広く指導・助言する「緑のアドバイザー」。

「十八歳以上」で、「園芸業務に一年以上携わった人」園芸関係の学校を卒業した人、または受験する年度内に卒業見込みの人「園芸に関する地域リーダー」など、園芸に精通している人」であれば、だれでも受講できます。講習内容は、①家庭園芸植物の栽培・管理 ②家庭園芸肥料 ③家庭園芸薬品などに関する知識が中心です。詳しくは、同園芸普及協会(03-8249-0681)にお問い合わせください。

町議会三月定例会

新年度予算及び条例の一部改正など原案どおり可決

三月二日から会期十六日間... 町議会三月定例会は十七日最終日、本会議を開き、予算特別委員会、各常任委員会に付託された議案等の審査報告を行い、新年度一般会計予算及び特別会計予算、ガス事業会計予算並びに条例の一部改正など、付託さ



開会にあたり「所信表明」を行う青柳町長

れた議案二十件と請願二件をそれぞれ原案通り可決、採択した。また、この日提案された国民健康保険条例の一部改正などを可決し、初日本会議で可決された平成四年度一般会計補正予算など、全議案を原案通り可決した。以下、その概要は次のとおり。

◎議案第二号

専決処分の承認について 専決第一号 平成四年度川口町一般会計補正予算(第四号)

高齢者生産福祉センター竣工式及び農村基盤総合整備事業に要する経費について専決したものです。

◎議案第三号

長岡・小出地域広域市町村圏協議会を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について

広域市町村圏の見直しに伴い、長岡広域圏と小出広域圏

に分離独立により、同協議会の名称を長岡地域広域市町村圏協議会に変更し、構成団体等について変更したものです。

◎議案第四号

新潟県町村人人事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

構成団体の中越地域食肉センター組合が解散し、同組合を脱退したことにより変更したものです。

◎議案第五号

川口町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例と一部改正について

◎議案第六号

川口町特別職の職員で非常勤のもの、歳入歳出それぞれ四

千四百九十四万二千円を増額し、補正したものです。

◎議案第七号

川口町特別職の職員で非常勤のもの、歳入歳出それぞれ四

千四百九十四万二千円を増額し、補正したものです。

特別職の報酬と費用弁償を、四月一日から引上げたものです。

◎議案第七号

川口町特別職の職員で非常勤のもの、歳入歳出及び旅費に関する条例の一部改正について

三役(町長・助役・収入役)の給与と費用弁償を、四月一日から引上げたものです。これにより、町長六十九万四千六百円に、助役五十三万五千円(四十八万円)にそれぞれ引上げられました。

◎議案第八号

川口町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

◎議案第九号

川口町職員の旅費に関する条例の一部改正について

町職員の旅費(日当、宿泊料)を、四月一日から引上げたものです。

◎議案第十号

川口町水田農業確立特別対

事業費調整に伴う減により

策推進事業基金条例の廃止について

◎議案第十一号

川口町ねたきり老人等介護者手当支給条例の制定について

ねたきり老人等を抱える家族の生活を支援するため、新しく制定されたもので、四月一日から介護手当が支給されます。(関連記事四ページ)

◎議案第十二号

川口農村教養文化体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

◎議案第十三号

川口町農村公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について

新たに和南津農村公園と上川農村公園を設置したものです。

◎議案第十四号

川口町家族旅行村の設置及び管理に関する条例の一部改正について

家族旅行村に新設された簡

易宿泊施設(コテージ)の使用

◎議案第十五号

川口町水道条例の一部改正

荒谷地区と木沢地区に、水道を新設するものです。

◎議案第十六号

川口町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の報酬と費用弁償を、四月一日から引上げたものです。

◎議案第十七号

川口町職員の給与に関する条例の一部改正について

◎議案第十八号

町営土地改良事業の施行について

中山、桑巻、岩平、田麦山地区の農道、水路、ため池などの土地改良事業を、町営で行うものです。

◎議案第十九号

川口町辺地総合整備計画の制定について

現計画が平成四年度で終了するため、新たに制定(平成

五年度から七年度)三カ年計画)したものです。

◎議案第二十号

平成五年度川口町一般会計

平成五年度川口町国民健康

◎議案第二十一号

平成五年度川口町老人保健

平成五年度川口町簡易水道

◎議案第二十二号

平成五年度川口町公共下水道事業特別会計予算について

◎議案第二十三号

平成五年度川口町ガス事業

◎議案第二十四号

平成五年度川口町農業集落排水事業特別会計予算について

◎議案第二十五号

平成五年度川口町公共下水道事業特別会計予算について

平成五年度川口町ガス事業

により、歳入歳出それぞれ四

◎議案第二十八号

平成四年度川口町国民健康

療養給付費等の国庫負担金の減額により、歳入歳出それ

◎議案第二十九号

平成四年度川口町簡易水道

事業特別会計補正予算(第三号)について

◎議案第三十号

平成四年度川口町農業集落排水事業特別会計補正予算(第三号)について

◎議案第三十一号

平成四年度川口町公共下水道事業特別会計補正予算(第三号)について

事業費の精算に伴う減により、歳入歳出それぞれ二千九百一十四千円を減額し、補正したものです。

◎議案第三十二号

平成四年度川口町ガス事業

事業特別会計補正予算(第三号)について

策推進事業基金条例の廃止について

◎議案第三十三号

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正について

地方自治法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、議会の議決に付さなければならぬ契約について、現行の子定価格三千万円から同五千万円に改めたものです。

◎議案第三十四号

川口町国民健康保険条例の一部改正について

◎報告第一号

事務調査報告について

事務調査特別委員会による町の事務(町税及び貸付金に関する事項)について調査が終了したので報告したものです。

「国連・障害者の十年」最終年に当たっての意見書採択に関する陳情について

◎請願第二号

精神障害者の社会復帰、福祉施策の充実に関する請願

◎請願第一号

「国連・障害者の十年」最終年に当たっての意見書採択に関する陳情について

◎請願第一号

「国連・障害者の十年」最終年に当たっての意見書の提出について

◎発議案第二号

精神障害者の社会復帰、福祉施策の充実に関する意見書の提出について

◎発議案第一号

「国連・障害者の十年」最終年に当たっての意見書の提出について

◎報告第一号

事務調査報告について

◎報告第一号

事務調査特別委員会による町の事務(町税及び貸付金に関する事項)について調査が終了したので報告したものです。



教職員の人事異動

田麦山小学校長に 歌代憲治部氏



田麦山小
歌代校長

川口中一名増

町内小中学校教職員の人事異動が発令され、四月一日付でそれぞれの学校に着任しました。
管理職では、田麦山小学校長の上杉光雄氏が長岡市の新組小校長に転出したほか、泉水小教頭の小島一則氏が山古志村竹沢小校長に、川口中の宮嶋茂氏が柏崎市の東中教頭に昇任しました。
後任としては田麦山小学校長に六日町の五十沢中教頭の歌代憲治部氏が昇任、泉水小

教頭には三島郡和島村の島田小から荒木保次氏が昇任で決まりました。
一般教職員は退職、休職者四名、新採用は欠員補充も含めて五名となり、川口中は新採用者の指導教員配置で定数が一名増となっています。

派遣社会教育主事 小林 浩氏 長岡東北中へ 転任

また、社会教育主事として派遣され教育委員会に三年間

配属の小林浩氏は、契約期間が満了して教育現場への復帰が決まり、長岡市の東北中学へ転任となりました。



県からの
お知らせ

県政ポストを 「J」存知ですか?

……あなたの声を
県政に……

県では、広く県民の皆様から県政についての建設的なご意見やご提言をお寄せいただくために、次の場所「県政ポスト」を設置し、所定のがきを用意してあります。皆様のいろいろなご意見、ご提言をお待ちしております。
県庁舎(一カ所)、県総合・合同庁舎窓口(十七カ所)、県運転免許センター窓口(一カ所)、市町村役場窓口(二二カ所)
詳しくは、県庁広報広聴課 広聴係(☎〇三三二五五五二 内線三三二)までご照会ください。



先生方の人事異動

区分 学校	転出者等			転入者		
	職名	氏名	転任校等	職名	氏名	前任校等
泉水小	教頭	小島一則	古志竹沢小校長昇任	教頭	荒木保次	三島和島小教諭昇任
	教諭	関和夫	定年退職	教諭	穴沢恭子	湯之谷大沢小
	"	川上祐子	退職	"	多田和幸	北蒲中条小
	"	長井卓也	中蒲小須戸矢代田小	"	金子美貴	豊栄葛塚小
川口小	教諭	中沢朋子	退職	教諭	関沢明浩	小千谷川井小
	"	伊佐貢一	組合休職	"	河野誠司	新採用
田麦山小	校長	上杉光雄	長岡新組小	校長	歌代憲治部	六日町五十沢中教頭昇任
	教諭	星野祐子	堀之内原小	教諭	岡村太郎	長岡富曾亀小
	"	大矢千雪	新潟下山小	"	市村尚美	東小千谷小
	"	横山ひろし	堀之内小	"	高橋由子	上越飯小
	"	佐藤人志	長岡豊田小	"	小野塚真郎	中頸柿崎小
	事務	欠員	—	主事	小式沢絹江	新採用
木沢小	教諭	石山う月志	新潟南浜小	教諭	加藤雄志	小千谷片貝小
川口中	教諭	宮嶋茂	柏崎東中教頭昇任	教諭	横山弘	長岡東北中
	"	森山佳代子	入広瀬中	"	大塚高央	南魚塩沢中
	"	駒形公文	南魚塩沢中	"	山田香	堀之内中
	"	小山聡	上越城東中	"	井浦貴司	湯之谷中
	"	上村順子	南魚六日町中	"	関野聡子	新潟赤塚中
	"	熊倉史也	三島与板中	"	斎藤歩	新採用
町教委 社教主事						
	小林浩	長岡東北中				

役場職員の人事異動

四月一日付で、町職員の人事異動が発令されました。係長級以上の異動は次のとおり。()内は旧所属等。

課長級

- 高齢者生活課 丸山 晃 (兼務)
- 企画商工課 渡辺 浩 (昇任)
- 企業課 阿部義晴 (昇任)
- 議会事務局長 大瀧公男 (昇任)
- 教育委員会 小山和夫 (同次長)
- 社会福祉課 関 久一 (昇任)

課長補佐級

- 企業課 星野 衛 (昇任)
- 総務課 関 武司 (昇任)
- 社会福祉課 大矢恵美子 (昇任)

係長級

- 家族旅行村振興係長 根津喜久子 (教育委員会)
- 教育委員会 津端優子 (財政課)
- 総務課 星野晃男 (農林課)
- 財政課 古田島光子 (総務課)
- 企画商工課 森山春美 (昇任)

退職者

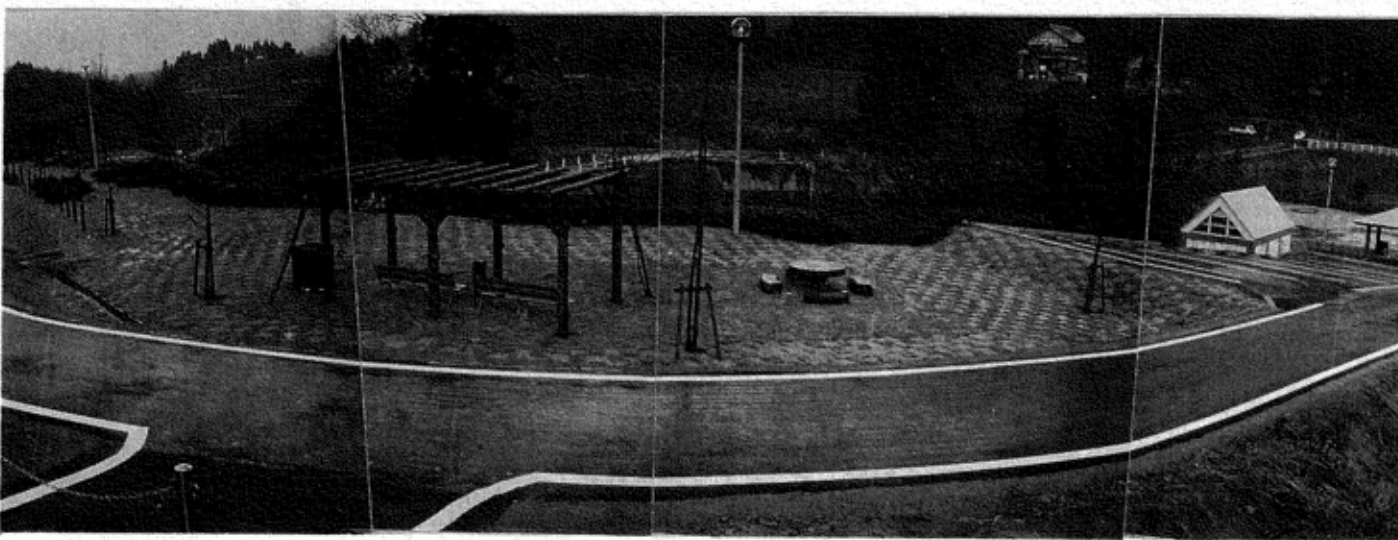
- 桜井文夫 (教育長)
- 関 公一 (議会事務局長)
- 小林利光 (課長補佐)

4月7日
世界保健デー
生命を大切に—暴力や過失を防ごう

上川農村公園が完成 水辺環境を生かした立派な公園が誕生

牛ヶ島ため池 周辺を整備

県営ため池等整備事業を導入して、県が牛ヶ島地区貝之沢地内で整備を進めていた「上川農村公園」が、このほど完成し、四月から開放されます。
同公園は、国道十七号線沿貝之沢地内の通称牛ヶ島ため池と併せて整備が行われていたもので、公園は、立派に整備された「ため池」と、その周辺の原野を利用し、植生や地形を生かすとともに、花木の植栽を大きくとり入れて「展望」・「水辺」・エントランス」・「メモリアル」など、各種ゾーニングによる水辺環境の美しい自然を高めた立派な公園です。
地区民らの憩いの場として、また、町の名所の一つにも数えられそうな素晴らしいミニ公園が誕生しました。皆さんもこの素晴らしい公園の景観を、楽しんでみてはいかがでしょうか。



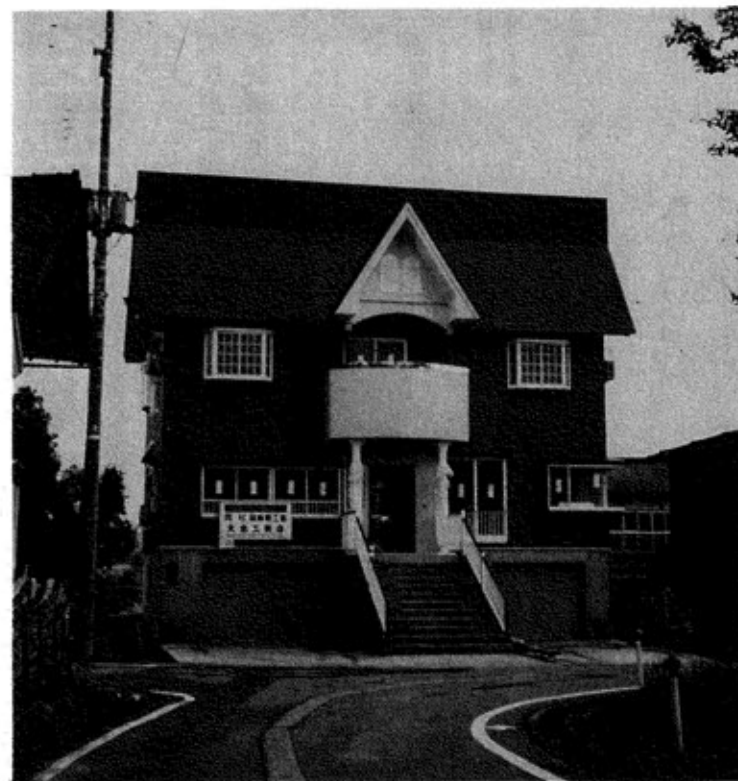
只今受付中

「克雪住宅資金」貸付け

雪に強い
町づくり

町では、平成五年度「克雪住宅資金」貸付けの申込みを受付けしています。今年、克雪住宅の新築や改良をされる方、又は計画されている方は一度役場土木課にご相談ください。

この貸付制度は、雪に強い町づくりの一つとして、六年



前に町独自の制度としてスタートしたもので、克雪住宅の新築又は改良に要する資金の融資と利子補給を行い、同住宅の普及・促進を図っているものです。なお、これまでに三十一件の利用があり、克雪住宅の普及に一役買っています。町では、多くの方から利用していただくようお待ちしています。

**貸付額は
最高二百万円**

**利子補給は
五年間**

貸付対象者

次の要件のいずれにも該当する人です。

- 町内に克雪住宅を建築又は改良する人
- 町内に住所を有する人及び克雪住宅建築又は改良後、当該住宅に居住する見込みの人
- 貸付金の償還能力を有する

貸付け額は、貸付対象工事業の八〇％以内とし、五十万円以上最高二〇〇万円まで貸付けいたします（貸付け額は十万円単位）。利子補給は、三・五％を超える利率については五年間行います。

● 町税等町に納入すべきものを完納している人

貸付対象住宅

貸付対象住宅は、克雪住宅の新築又は改良で、融雪式、落雪式、耐雪式による克雪住宅の新築又は改良及びこれに係る工事費で別表のとおりです。

貸付条件

- 利率 年4・0%
- 償還期間 10年以内
- 償還方法 元利均等毎月償還

● 保証人及び担保 弁済能力のある確実な連帯保証人（原則として町内居住者）一人以上。必要により担保をつけていただく場合もあります。

申込み方法

申し込みをする人は、克雪住宅資金貸付適格証交付申請書を土木課に提出してください。この申請書に基づき、審査を行い、貸付を決定し適格証を交付します。

資金の貸付け

資金の貸付けは、適格証の交付を受けた人について、町の指定金融機関（新潟中央銀行川口支店）が行います。

別表

融雪式 地下水の開放利用を伴うものは除く	平年雪に対して屋根の上で融雪できる家屋及び設備を有する家屋。
落雪式	次の要件に全て該当する家屋 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 地盤面より床高1.5m以上の高床部分を有すること。屋根勾配が概ね25度以上で金属板等を使用したものであること。ただし、特に滑雪能力がある材料を使用する場合はこの限りではない。 ◦ 隣地に影響を及ぼさないものであること。（道路、河川に落雪しないことも含む）
耐雪式 アーチ型に類するものは除く	3m以上の積雪荷重にも安全であることが構造計算で確認できる建物。

下水道工事に ご協力ください!!

工事区間では一部交通規制が行われています

公共下水道整備は平成元年度に、田麦山地区集落排水事業（下水道）は平成三年度にそれぞれ工事が着工され、供用開始に向け計画的に事業を進めております。

今年度予定されている工事か所は、別図のとおりであります。

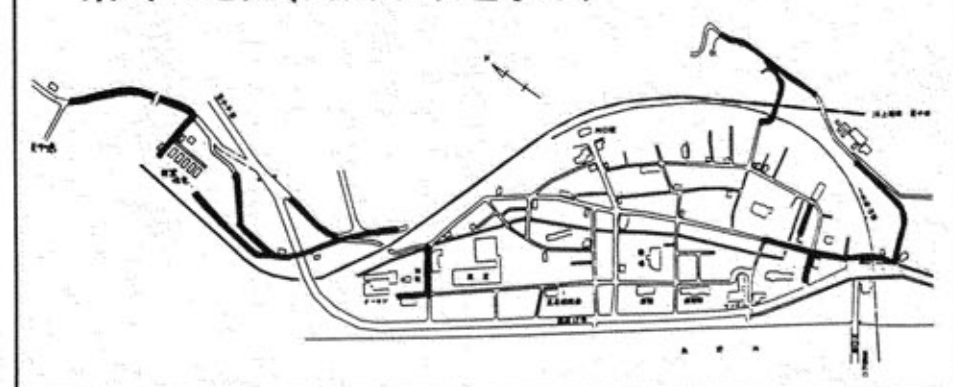
工事期間中は、交通止や片側交互通行など、皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、事業促進のためご協力をお願いします。

※工事現場を通行するときは、十分ご注意ください。

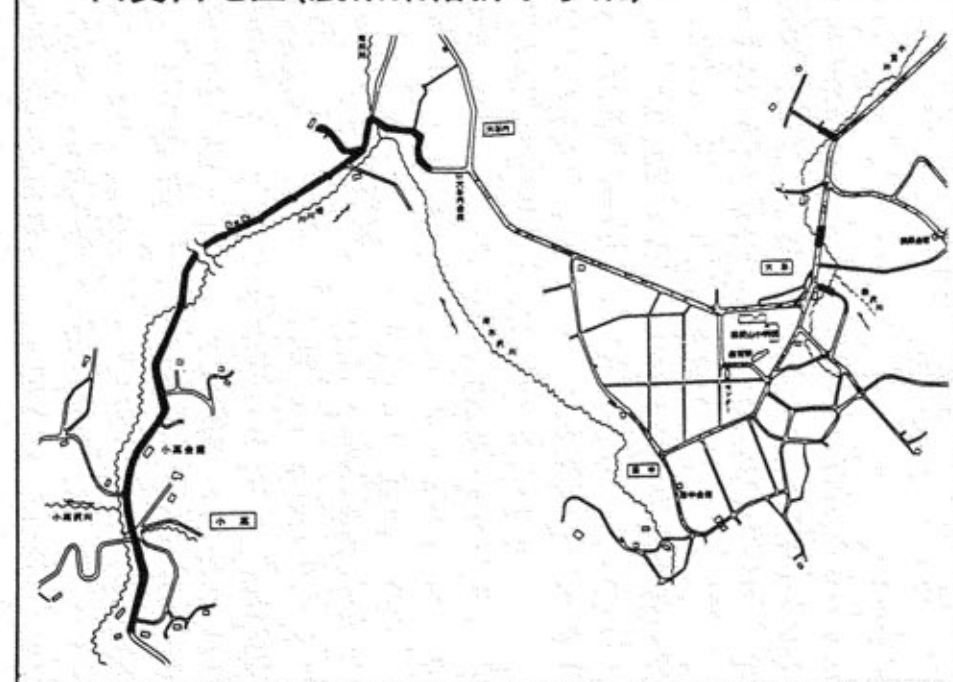
また、自動車などで通行するときは、交通規制の案内板に従って安全運転をお願いします。



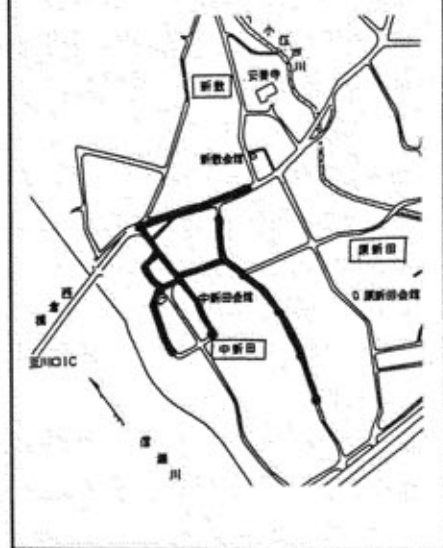
東川口地区(公共下水道事業)



田麦山地区(農業集落排水事業)



西川口地区
(公共下水道事業)



利用しやすくなった ユースホステル

グループや 家族単位でも泊まれます

あなたはユースホステルに、どういうイメージを抱いていますか。「規則が厳しい」「アルコールはダメ」「ミーティングを強要される」などと思っている方が多いのではないのでしょうか。

しかし、これは一昔前の話。最近は規則が緩やかに なりました。門限が遅くなり、飲酒もOK、ミーティ ングの参加も自由、食事も郷土料理が出るなど、ユ ースホステルは、いま変わりつつあります。



旅行をする青少年のための宿 泊施設であるユースホステルは、 健全な旅を通して青少年の育成 を図るためにつくられたもので、 いま全国に公営が五十七か所、 民営が約三百六十か所あります。 公営ユースホステルの利用者 は、昭和四十六年度の延べ約八 十二万六千人をピークに減りは じめ、六十三年度には約三十三 万九千人にまで落ち込みました。 ところが平成元年度以降、利用 者は少しずつ増えていま すが、何故原因で、利用者が増え 始めたのでしょうか。今回は公 営ユースホステルの中で、利用 者が全国で一番多い(平成三年 度で約三万九千人)東京国際ユ ースホステルを訪ねました。

「規則優先」から 「柔軟な運営」へと変化

東京国際ユースホステルは、 JR総武線飯田橋西口から徒歩 一分。高層ビルの十八、十九階 にあります。部屋の種類は、二 段ベッドが二つ並ぶ四人部屋か

ら十人部屋までさまざまです。 トイレなどの共用設備はとて も清潔で、浴場は展望ぶろで、 この売り物です。

さて、ここでは夕食後のミ ーティングはありません。食堂前 のロビーでは、三、四人のグル ープがいくつかできて談笑して いました。なかには、缶ビール を飲んでいるグループもありま す。以前のユースホステルでは、 考えられなかったことです。

また、知らない人との同室が 苦手なら、四人のグループ(た

だし男女別室)、あるいは家族単 位で一室に泊まれるようにもな っています。このように、公営 ユースホステルは、「規則優先」 から、「柔軟な運営」へと変わり つつあります。

合部屋も ユースホステルの魅力

公営ユースホステルの利点は だれでも利用できる、一泊二食で 三、四千円と宿泊料金が安いこ とです。家族で出かけた時、合 宿・研修などで利用したりして も、一般のホテルや旅館よりか なり安くあがります。

利用する場合は予約が必要で す。往復葉書で申し込むか、電 話で予約してください。

一泊しての印象としては、初 めて会う人と同室になるという ことを除けば、普通の宿泊施設 と変わりないものでした。しか し、「合部屋」という点も、知ら ない人と出会う、旅先の情報 交換ができると考えれば、これ はユースホステルの魅力の一つ なのではないでしょうか。

皆さんも、公営ユースホステ ルを利用してみてはいかがです か。全国の公営ユースホステル の所在地や料金などについての お問い合わせは、次の通りです。

(社)日本観光協会・中央観光情報 センター

〒160 東京都新宿区新宿3-38 1-1 新宿駅東口一階

☎03-3334-1633

あなたの "ユースホステル度"チェック

あなたはユースホステル向きかどうか— 自分でチェックしてみませんか。次の項目に 「はい」「いいえ」で答えてください。

- 一人でもよく旅行をする
 - 年間、数回は旅行したい
 - 旅の目的は、部屋でくつろぐことではない
 - 旅先では、名所・旧跡を積極的に歩く
 - 合宿や研修などで、一室何人かで寝ることは平気だ
 - 夜は次の日に備えて、早く寝る
 - 旅先での情報は、新しいほうがいい
 - 旅先で気の合う仲間をみつきたい
 - 宿代にあまりお金をかけたくない
- さて、あなたは「はい」の数はいくつあり ましたか。
- ▶8以上——将来はユースホステル経営者?
 - ▶6以上——あなたはもう立派なユースホステル利用者
 - ▶4以上——一度ユースホステルを利用して みては?
 - ▶3以下——もう一度この記事を読んでみま せんか。

第6回 信濃川河岸段丘ウォーク

期日 4月29日 (みどりの日)

コース	距離	出発場所	受付時間	出発時間	ゴール時間
A	5.2km	津南町役場前	午前5:00~5:30	午前 6:00	午後6時まで
B	4.2km	中里村田沢小学校グラウンド	午前6:00~6:30	午前 7:00	
C	2.5km	川西町総合体育館前	午前9:00~9:30	午前 10:00	
ファミリー	1.2km	小千谷市民体育館前	午前9:00~9:30	午前 10:00	午後3時まで

	A・B・Cコース	ファミリーコース
大人	1,500円 (当日参加 2,000円)	1,000円 (当日参加 1,500円)
中学生以下	1,000円 (当日参加 1,500円)	500円 (当日参加 1,000円)
未就学児	500円 (当日参加 1,000円)	

●参加資格
年齢・性別は問 はず健康な人。
●コース及び 出発時間等 (ゴールは全コ ース小千谷サン プラザ)

●申込方法
参加者は、川口町教育委員会 に参加料を添えてお申込みく ださい。

●申込期限
平成5年3月10日(水) 4月15日(木)まで

お問い合わせ 申込先

川口町教育委員会 ☎89-3111

※不参加の場合、参加料は 返還いたしません。

室内 ゲートボール 優勝は大形A

町ゲートボール協会主催の 第六回室内ゲートボール大会 は、キャンパス川口の体育館 室内コートで行われ、田麦山 の大形Aが優勝しました。

大会には町内の十五チーム が参加、六日間にわたって予 選を行い、四チームによる決 勝リーグで大形Aが三勝して 優勝となったものです。成績 は次のとおりでした。

優 勝	田麦山大形A
準優勝	田麦山大形B
三 位	牛ヶ島千歳会
四 位	貝の沢



剣道教室開設

小・中学生を対象に剣道教室を開催します。

- 日時 4月14日(水)から毎週水曜日 午後7時から午後8時30分
- 会場 川口小学校体育館
- 希望者は会場に(小学生保護者同伴)でおいで下さい。

*問い合わせ先…少年剣士会事務局 関 武司 ☎89-2187

ゴルフ教室参加者募集

- 日時 5月11日(火) 毎週火曜日 午後7時30分から
- 会場 キャンパス川口体育館
- 募集人員 30人(定員になり次第締め切ります) ご希望の方は教育委員会まで ☎89-3111
- 締め切り 5月6日(水)

*2回目移行は、ヨネックス長岡で基礎練習を行います。

ゴールデンウィークの連続休暇

しっかり働き ゆっくり休暇



連続休暇で リフレッシュ

